

令和7年度 特殊無線技士養成課程 受講のご案内

公益財団法人 日本無線協会近畿支部
〒540-0012 大阪市中央区谷町一丁目3番5号
TEL 06-6942-8886
FAX 06-6941-6430

●募集する養成課程

海上、航空及び陸上関係特殊無線技士養成課程の受講者を募集します。

実施日程：別紙1をご覧ください。

実施場所：公益財団法人 日本無線協会近畿支部 10階会議室

募集定員：30名程度

●受付期間・方法

受講申込みの受付期間は、講習日2ヶ月前の月初め（ただし、インターネット申込は講習日の60日前）から10日前までです。

受講申込みは、①「インターネットによる申込」、②「書面による申込」又は「直接窓口に提出」された順に受け付け、募集予定人員に達した場合は、受付期間内であっても締め切らせていただきます。

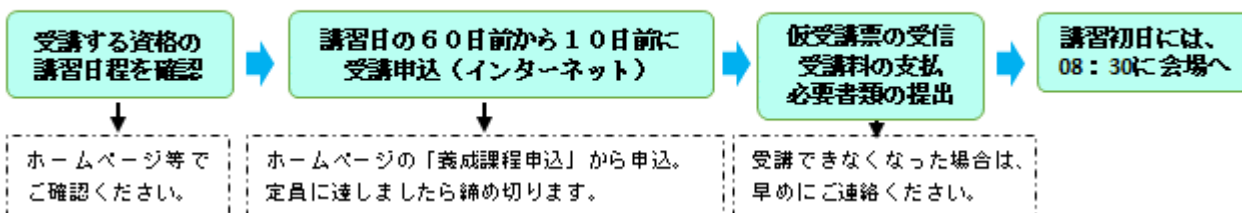
なお、受付期間が過ぎても定員に満たない場合は、引き続き受け付けますのでご相談ください。電話による申込みの予約、FAXによる申込みの受け付けは行っておりません。

●受講申込の方法

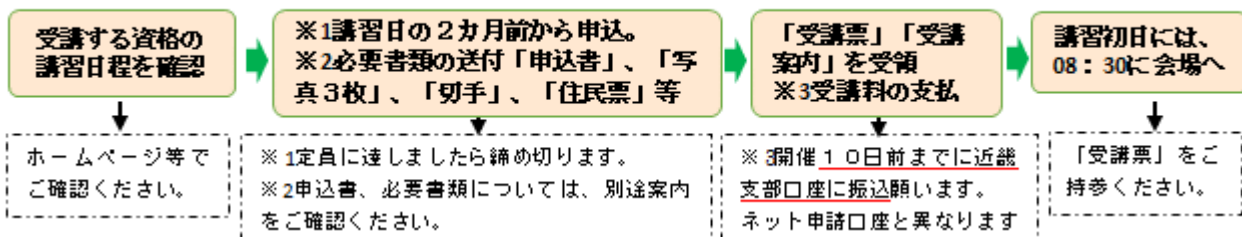
受講申込は、インターネットによる申込を基本としますが、書面により申込みことも可能です。

受付期間は、講習日2ヶ月前の月初め（ただし、インターネット申込は講習日の60日前）から10日前までとなっており、以下の「申込みの流れ」をご参照ください。[インターネット申込はこちら](#)

■インターネット申込の流れ■



■書面申込の流れ■



書面申込による受講希望者は、「養成課程受講申込書」に必要事項を記入の上、次の書類を添えてお申し込みください。

[\(受講申込書様式はここをクリック\)](#)

【送付先】支部の住所等

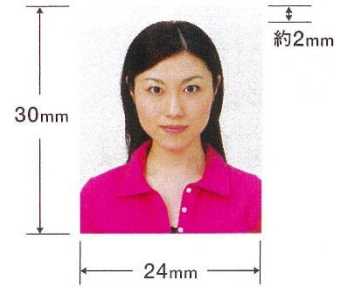
〒540-0012 大阪市中央区谷町一丁目3番5号

公益財団法人 日本無線協会 近畿支部

TEL 06-6942-8886 FAX 06-6941-6430

また、インターネットによる申込についても同様に準備をお願いいたします。

- (1) **写真 縦30mm、横24mm 3枚**（裏面に氏名を記入してください。）
無帽、正面、上三分身（胸から上）、無背景、縁取りのないもので申込前6ヶ月以内に撮影したもの。



右の写真を参考にして提出してください。（出典：総務省 HP）

- (2) **氏名及び生年月日を証する書類**（これらの書類は、無線従事者免許申請に必要なものです。）

(ア) 住民票 1通（コピー不可、個人番号（マイナンバー）が記載されていないものに限る。）

又は、次のものの何れか1通をコピー

・無線従事者免許証 ・電気通信主任技術者資格者証 ・工事担任者資格者証（A4用紙の中央部にコピーしたもの）

(イ) また、本人の11桁の住民票コードを利用されることで住民票又は無線従事者免許証等のコピーの提出を省略することができます。受講申込書の「住民票コードの利用」の欄の「あり」を○で囲んでください。開講初日に無線従事者免許申請書に記入しますので、コード番号を控えてください。

- (3) **証明書 1通**

第二級海上特殊無線技士（短縮コース）の申込者及び第一級陸上特殊無線技士の申込者は、その資格を有していることを証明するもの（卒業証明書、履修証明書、経歴証明書及び無線従事者資格者証の写し等）が必要です。受講要件等については、別紙1欄外の注1～4をご覧ください。

- (4) **切手等**

修了試験に合格された方は、総務省から無線従事者免許証が郵送されますので、郵送用切手が必要です。普通郵便を希望される方は110円切手、又は一般書留（590円）、簡易書留（460円）などを希望される方は、相当額の切手を同封してください。

●受講料（消費税を含む）、免許申請手数料等及びその支払い

受講料等は、別紙1をご覧ください。

インターネットによる申込の場合は、選択した銀行振込やコンビニ払等の方法により支払ってください。

なお、SMB C決済手続きを利用されない場合は「決済申込確認」で「同意せずショップへ戻る」を選択し、下欄の近畿支部ゆうちょ口座に振込ください。

書面による申込の場合は、以下の近畿支部の口座に振込ください。

- (1) 受講料等（受講料及び免許手数料等を合計した金額）は、原則として、受講日の10日前までに下記の銀行口座へ振込んでください。（振込み手数料はご負担ください。）

【振込先は、ゆうちょ銀行です。】

(ア) ゆうちょ銀行窓口での振込の場合（ゆうちょ銀行備付用紙をご使用ください。）

ゆうちょ銀行振替口座 口座番号 00960-9-152864

加入者 「公益財団法人 日本無線協会近畿支部」

通信欄には、『受講者氏名、受講資格、受講年月日』を記入してください。

(イ) 他の金融機関からゆうちょ銀行に振込の場合

口座番号 〇九九（ゼロキュウキュウ）店（099） 当座 0152864

加入者 「公益財団法人 日本無線協会近畿支部」

通信欄には「受講者氏名又は勤務先」を記入してください。

(2) 請求書（見積書）が必要な場合は、関係書類の送付の際に申し出てください。

(3) 領収書は、銀行振込依頼書の控えをもって代えさせていただきますが、当方の領収書が必要な場合は、ご連絡ください。

- (4) 免許申請手数料等（免許申請手数料 1,750 円及び免許証郵送用切手。以下同じ。）については、当方において修了試験合格者の免許申請手続きを一括して行うため、あらかじめ受講料と一緒にお預かりしています。このため、修了試験に不合格の場合や受講を取り止めた場合には、免許申請手数料等はお返しします。
- (5) 納入された受講料は、講習開始日の前日までに受講の取消しの申出があった場合は、お預かりした金額から送金手数料を差し引いた額をお返しします。

●修了試験の結果通知

修了試験の結果につきましては、結果通知書を受講者のご自宅あて郵送します。

結果通知書を受講者のご自宅以外に郵送を希望される方は、受講申込みの際に申し出てください。

●受講上の注意

- (1) 申込み受付後に送付された（仮）受講票は、講習日には必ずご持参ください。
- (2) 申込み後、都合により受講できなくなった場合は、必ずご連絡ください。
- (3) 欠席や遅刻をしないよう注意してください。（受講時間が不足すると修了試験を受けられません。）
- (4) 講習会場には駐車場・駐輪場がありません。公共交通機関をご利用ください。
- (5) 車椅子をご利用の方は、あらかじめご連絡ください。

別紙1 受講者を募集する養成課程（時間割は別紙2をご覧ください。）

資格		実施予定日	受講料等	備考	
海上	第二級海上特殊無線技士	令和7年 4月17日(木) ～ 4月18日(金)	41,350円 内訳 受講料 36,000円 消費税 3,600円 免許申請手数料 1,750円		
		令和7年 7月24日(木) ～ 7月25日(金)			
		令和7年10月 9日(木) ～ 10月10日(金)			
		令和8年 1月 6日(火) ～ 1月 7日(水)			
		令和8年 2月17日(火) ～ 2月18日(水)			
海上	第二級海上特殊無線技士 (短縮コース) 注2	令和7年12月16日(火)	33,430円 内訳 受講料 28,800円 消費税 2,880円 免許申請手数料 1,750円	当該コースは、受講要件があります。欄外の注1をご覧ください。	
		第三級海上特殊無線技士	令和7年 9月30日(火)	21,550円 内訳 受講料 18,000円 消費税 1,800円 免許申請手数料 1,750円	
航空	航空特殊無線技士	令和7年 9月 3日(水) ～ 9月 5日(金)			
		令和7年12月 3日(水) ～ 12月 5日(金)			
		令和8年 1月14日(水) ～ 1月16日(金)			
		令和8年 3月 4日(水) ～ 3月 6日(金)			

陸上	第一級陸上特殊無線技士 (土日の講習はありません。)	令和7年 5月14日(水) ～ 5月23日(金)	68,850円 内訳 受講料 61,000円 消費税 6,100円 免許申請手数料 1,750円	当該コースは受講要件がありません。欄外の注2をご覧ください。
		令和7年 8月5日(火) ～ 8月15日(金)		
		令和7年 11月12日(水) ～ 11月21日(金)		
	第二級陸上特殊無線技士	令和7年 5月8日(木) ～ 5月9日(金)	30,350円 内訳 受講料 26,000円 消費税 2,600円 免許申請手数料 1,750円	
		令和7年 6月19日(木) ～ 6月20日(金)		
		令和7年 8月28日(木) ～ 8月29日(金)		
		令和7年 10月21日(火) ～ 10月22日(水)		
		令和7年 12月11日(木) ～ 12月12日(金)		
		令和8年 2月3日(火) ～ 2月4日(水)		
	第三級陸上特殊無線技士	令和7年 4月15日(火)	22,650円 内訳 受講料 19,000円 消費税 1,900円 免許申請手数料 1,750円	
		令和7年 4月25日(金)		
		令和7年 5月12日(月)		
		令和7年 5月27日(火)		
		令和7年 6月17日(火)		
		令和7年 6月27日(金)		
		令和7年 7月15日(火)		
		令和7年 7月29日(火)		
		令和7年 8月19日(火)		
		令和7年 8月26日(火)		
		令和7年 9月17日(水)		
		令和7年 9月26日(金)		
令和7年 10月3日(金)				
令和7年 10月24日(金)				
令和7年 11月7日(金)				
令和7年 11月26日(水)				
令和7年 12月19日(金)				
令和7年 12月23日(火)				
令和8年 1月9日(金)				
令和8年 1月27日(火)				
令和8年 2月6日(金)				
令和8年 2月20日(金)				
令和8年 3月10日(火)				
令和8年 3月27日(金)				

注1：第二級海上特殊無線技士（短縮コース）を受講できる方は、以下のとおりです。

第三級海上特殊無線技士の資格を有する者又はその資格の国家試験に合格若しくは養成課程を修了した者

注2：第一級陸上特殊無線技士受講資格については、以下のとおりです。

※受講資格について

次のいずれかに該当する者であること（いずれも証明書が必要です。）

- (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校又は中等教育学校の電気科又は電気通信科を卒業した者
- (2) 学校教育法による大学、短期大学、高等専門学校、高等学校又は中等教育学校（高等学校又は中等教育学校の電気科又は電気通信科を除く。）の電気通信に関する課程を有する学科を卒業した者
- (3) 学校教育法による大学の電気通信に関する課程を有する学科を1年次以上終了した者又は高等専門学校の電気通信に関する課程を有する学科を3年次以上終了した者
- (4) 入学資格を学校教育法57条に規定する者とする修業年限が3年以上の学校（(2)に掲げる者を除く。）の電気通信に関する課程を有する学科を卒業した者
- (5) 入学資格を学校教育法90条に規定する修業年限が1年以上の学校等（(2)又は(3)に掲げる者を除く。）の電気通信に関する課程を有する学科を卒業し、又は終了した者（「修了した者」については、1年以上を終了した者に限る。）
- (6) 第二級総合無線通信士、第三級総合無線通信士、第一級海上無線通信士、第二級海上無線通信士、第四級海上無線通信士又は航空無線通信士の資格を有する者
- (7) 受講申込み前5年以内に通算して3年以上（学校教育法による高等学校又は中等教育学校を卒業した者（(2)に掲げるものを除く。）及びこれに準ずる者の場合は1年以上）多重無線設備の保守の補助又は搬送端局設備若しくは電力線搬送端局の保守に従事した経歴を有する者。この場合において、高等学校を卒業した者に準ずる者は、学校教育法第90条第1項に規定する大学に入学することができる者とする。[（証明書様式はここをクリック）](#)
- (8) 日本無線協会が実施する第一級陸上特殊無線技士の※選抜試験に合格した者（合格通知書が必要です。）[（選抜試験はここをクリック）](#)

注3：受講者が一定の要件を満たしているときは、養成課程の一部の科目が免除される場合があります。

[（科目が免除される場合は、ここをクリック）](#)

不明な点は、06-6942-8886までお問い合わせください。

別紙2 時間割表

受付は、受講初日の08:15～08:45の間に行います。

講義は1時間又は1時間半単位で行い、講義と講義の間は10分の休憩をとります。お昼休みは50分です。(以下同じ。)

1 第二級海上特殊無線技士

期 間	時間	授業科目
1日目	0850-0900	開講の注意
	0900-1410 まで 4H	法 規
	1420-1740 まで 3H	無線工学
2日目	0900-1410 まで 4H	法 規
	1420-1630 まで 2H	無線工学
	(修了試験) 1640-1810	法 規 無線工学
補習・追試験	1000-1100(法規)	【補習】 法規・工学
	1110-1210(工学)	
別途の日	1300-1430	【追試験】 法規・工学

第二級海上特殊無線技士（短縮コース）の方の講習期間は1日です。(修了試験含みます。)

2 第三級海上特殊無線技士

期 間	時間	授業科目
実施日	0850-0900	開講の注意
	0900-1410 まで 4H	法 規
	1420-1630 まで 2H	無線工学
	(修了試験) 1640-1740	法 規 無線工学
補習・追試験	1000-1100(法規)	【補習】 法規・工学
	1110-1210(工学)	
別途の日	1300-1400	【追試験】 法規・工学

3 航空特殊無線技士

期 間	時間	授業科目
1 日目	0850-0900	開講の注意
	0900-1410 まで 4H	法 規
	1420-1520 まで 1H	電気通信術
	1530-1740 まで 2H	無線工学
2 日目	0900-1110 まで 2H	無線工学
	1120-1630 まで 4H	法 規
3 日目	0900-1110 まで 2H	法 規
	1120-1220 まで 1H	電気通信術
	1310-1410 まで 1H	法 規
	1420-1520 まで 1H	無線工学
	(修了試験) 1530-1800	修了試験は、①受話、②法規・無線工学、③送話の順に実施します。
補習・追試験 別途の日	1000-1100(法規)	【補習】 法規・工学・電気通信術
	1110-1210(工学)	
	1300-1400(電気通信術)	
	1300-1430(法規・工学) 1430- 電気通信術	【追試験】 法規・工学・電気通信術

4 第一級陸上特殊無線技士

期 間	時間	授業科目
1 日目	0850-0900	開講の注意
	0900-1740 まで 7H	無線工学
2・3 日目	0900-1740 まで 7H	無線工学
4 日目	0900-1410 まで 4H	無線工学
	1420-1740 まで 3H	法 規
5・6 日目	0900-1740 まで 7H	無線工学
7 日目	0900-1410 まで 4H	無線工学
	1420-1740 まで 3H	法 規
8 日目	0900-1520 まで 5H	無線工学
	(修了試験) 1530-1750	法 規 無線工学
補習・追試験 別途の日	0900-1000(法規)	【補習】 法規・工学
	1010-1110(工学)	
	1120-1220(工学)	
	1310-1530	【追試験】 法規・工学

5 第二級陸上特殊無線技士

期 間	時間	授業科目
1 日目	0850-0900	開講の注意
	0900-1220 まで 3H	法 規
	1310-1630 まで 3H	無線工学
2 日目	0900-1110 まで 2H	法 規
	1120-1220 まで 1H	無線工学
	(修了試験) 1310-1440	法 規 無線工学
補習・追試験	1000-1100(法規)	【補習】 法規・工学
	1110-1210(工学)	
別途の日	1300-1430	【追試験】 法規・工学

6 第三級陸上特殊無線技士

期 間	時間	授業科目
実施日	0850-0900	開講の注意
	0900-1410 まで 4H	法 規
	1420-1630 まで 2H	無線工学
	(修了試験) 1640-1810	法 規 無線工学
補習・追試験	1000-1100(法規)	【補習】 法規・工学
	1110-1210(工学)	
別途の日	1300-1430	【追試験】 法規・工学